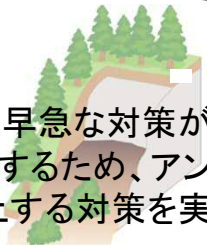


(事例) 県道筑紫野三輪線 道路防災対策

【対策目的・内容】

当該箇所は法面の崩壊が進行しており、早急な対策が必要であったことから、道路の安全を確保するため、アンカーにより斜面を抑え、法面の崩壊を防止する対策を実施しました。



【対策効果】

工事完了後、令和7年8月の大雨
(時間雨量58mm、24時間雨量198mm)を経ても、
被害は無く、道路の安全が確保されました。



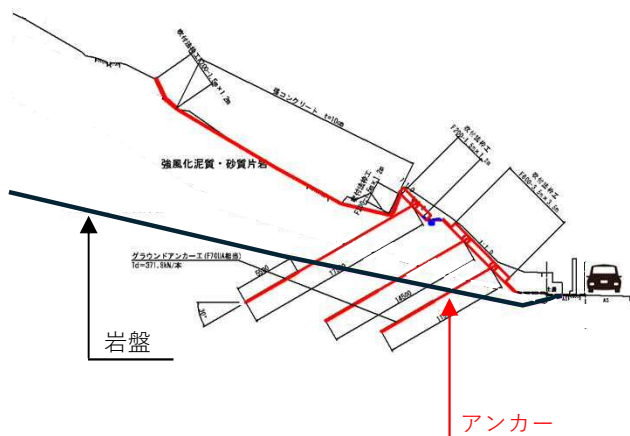
【事業概要】

- ・事業箇所 : 福岡県朝倉郡筑前町弥永
- ・事業期間 : 令和3年度～令和5年度
- ・全体事業費 : 約2.6億円
- ・対策内容 : 法面崩壊対策(アンカー工)



筑紫野三輪線・・・福岡県筑紫野市を起点とし、福岡県朝倉郡筑前町に至る延長8.0kmの道路。
(当該区間は第2次緊急輸送道路に指定)

【断面図】



【対策前】



【対策完了】

